

鳥取大学応数会の個人情報の取り扱いに関する規程

2014年11月8日 鳥取大学応数会総会において承認

鳥取大学応数会（以下、応数会）が取得・保有する会員の個人情報について、個人情報保護に関する法令等に従い、以下の通り細心の注意をもって管理します。

1. 個人情報の定義

応数会では、次の情報を「個人情報」として取り扱います。

氏名（ふりがな、旧姓を含む）、卒業及び修了年、所属研究室（略称）、住所（電話番号、FAX 番号、メールアドレスを含む）、勤務先（所在地、名称、所属部署、電話番号、FAX 番号、メールアドレスを含む）、帰省先（電話番号、FAX 番号、メールアドレスを含む）

2. 個人情報の利用

応数会では、取得した個人情報を以下の目的の範囲内で利用します。

- 応数会および鳥取大学工学部同窓会の会員名簿の作成
- 応数会、鳥取大学工学部同窓会、鳥取大学工学部、鳥取大学学友会および鳥取大学が主催する行事（総会、創立記念事業など）の案内
- 応数会、鳥取大学工学部同窓会、鳥取大学工学部、鳥取大学学友会および鳥取大学からの事務連絡および各種文書の送付
- 会員に対するアンケート調査および郵送投票の実施
- 会員用メーリングリストの設置

3. 個人情報の取得

応数会では、上記 1. の個人情報を卒業（修了）時および総会・講演会等の開催時に会員から提供していただき、同時に、「名簿に掲載されたくない情報」および「提供そのものを希望しない情報」を確認します。ただしここで「名簿」とは上記 2. に定めのある名簿で会員に頒布するものを意味します。個人情報の追加登録や変更届出は、会員本人からの郵送文書やウェブ入力フォーム等で受け付け、その際に「名簿に掲載されたくない情報」および「提供そのものを希望しない情報」の指定を追加または変更できるようにします。

4. 個人情報の管理

応数会が保有している個人情報は、応数会役員の定める管理者（1 名ないし 2 名）が適正に管理し、法令に定める場合を除いて、第三者への提供や開示などは行いません。また、個人情報に関する業務を外部に委託する必要がある場合には、機密保護、安全確保のための契約を委託業者と結ぶなどの措置を講じます。

5. 個人情報の開示・訂正・利用停止

会員の個人情報について、本人から開示・訂正・利用停止の要求があったときは、速やかに対応します。

6. 個人情報保護方針の改善および改定

応数会では、個人情報保護方針について継続的に見直しを行い、会員の意見を募りつつ必要な改善を図ります。また、法令順守などの理由により会員への予告なしに役員の合議によって方針を改定することがありますが、その際はウェブ等により速やかに会員への周知を行います。

7. 新組織への個人情報の継承

工学部改組に伴い、応数会を継承する新たな組織が設立された際には、会員の個人情報は新組織に引き継がれるものとします。